

タブレット計測システム

操作ガイド

有限会社 プラスソフト



※ 注意 : 本ソフトを製品で購入した場合には、USB Dongle (ハスプ) を、USB に接続する必要があります。その際には、必ず「先に」本システムをインストールしてください。(USB ハスプドライバが自動インストールされます。)

目次

はじめに.....	3
インストールと起動	4
画面イメージ.....	5
「標準」メニュー	7
「基準となる長さ」メニュー.....	10
「その他の設定」メニュー.....	12
的確な計測のために	13
動作環境	13
サポート	13

はじめに

「タブレットを使って、手早く・簡単に距離や長さを測りたい」
タブレット計測システムは、そんなご要望にお応えして開発しました。

元々タブレットは、「デジタイザ」と呼ばれていました。
インターネットの情報では、大型のものを「デジタイザ」、小型のものを「タブレット」と区分けして呼んでいるとの事ですが、実際には「デジタイザ」=座標の取得センサーとしての役割を失いつつあるという現状です。

しかし、お絵かきソフトが主流になってしまったタブレットにも、「座標取得センサー」として、立派に役立てる能力があります。本ソフトは、タブレットの隠れた潜在能力を引き出し、別な価値を与えるものです。

また、本ソフトの必要性の1つとして、「以前からある計測システム」の資産継承にあります。

デジタイザの時代、PCとの接続のほとんどがRS-232Cであり、各ユーザー様は、デジタイザの出す信号を取得する通信ソフトを自作しデータを取得されていました。しかし、現在流通されている「タブレット」は、そのほとんどがUSB接続であるため、データを取得することが非常に難しくなっています。

難しい部分のデータ取得を各ユーザー様が行おうとすれば、大変なコストが掛かります。

そこで「手書き入力ソフト」の専門家である私どもプラスソフトがこれを行い、さらに必要な機能をパッケージ化して製品にさせていただきました。

各ユーザー様の持たれている「過去資産」には、それぞれの特徴があります。
その特徴を活かしたシステムが必要な場合、および現在の「タブレット計測システム」にご不満があれば、お伝えください。

本ソフトをベースとして、ご要望があればカスタマイズなども行います。
お気軽にご相談ください。

有限会社プラスソフト 代表取締役 竹花利明

〒333-0801 埼玉県川口市東川口 2-2-30 ヴィラ東川口 307
TEL 048-290-6140 / FAX 048-290-6141
Email : takehana@plussoft.co.jp

インストールと起動

以下の手順でインストールしてください。



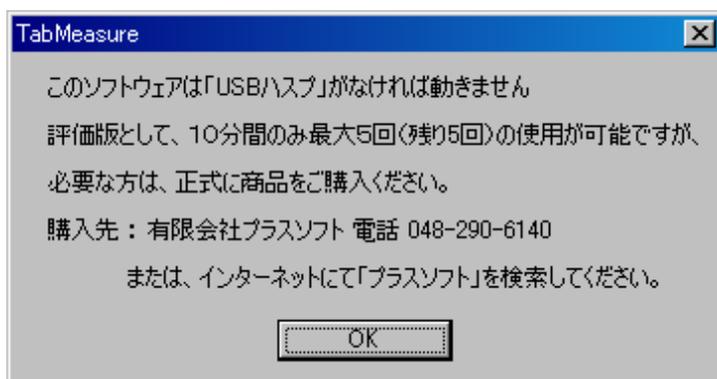
- 1) 起動前に、USB Dongle (ハスプ) を USB に差し込んでください。
- 2) 以下の HP から最新版をダウンロードし、「TKS100.exe」をダブルクリックし実行してください。
ダウンロード HP : <http://www.penplus.jp/menseki/tns/index.html>
- 3) インストーラの指示に従ってください。特別な設定を望まない限り、「次へ」を選択し、最後のページで「完了」を押します。



- 4) 起動は、タブレット計測アイコン をダブルクリックします。

※ 本ソフトは「USB ハスプ」がない場合、評価版として動作します。評価版は、合計5回・10分間しか使用できません。正式購入されると「USB ハスプ」がお手元に送付されますので、これを USB に差し込んでください。

評価版の場合、次のようなメッセージが出ます。



- 5) アンインストールする場合は、「スタート」 > 「コントロールパネル」 > 「プログラムの追加と削除」を選択し、表示されるソフトの中から「タブレット計測システム」を選択し、「変更と削除」ボタンを押してください。後は、画面の指示に従うだけです。

※ Vista でご利用の方は、必ずペンタブレットのドライバーをインストールしてください。

タブレットの準備

本ソフトは、ワコム社のタブレットのみに正式対応しています。



- ① ワコム社のタブレットを用意してください。
- ② タブレットドライバを適切にインストールしてください。
「ワコム」でインターネット検索すると、最新のタブレットドライバのダウンロードページがあります。



- ③ ワコム社のタブレットの上に、計測する紙を載せて、ペンやレンズカーソルでクリックします。

画面イメージ

起動すると、次の画面が表示されます。

計測結果は、ここに入力されます。

The screenshot shows the TabMeasure software interface. At the top, the title bar reads "TabMeasure / タブレット計測システム ver1.0.4 Copyright(C)2007 Plussoft Coop". Below the title bar is a grid with 15 columns and 20 rows. The first 5 columns contain numerical data, and the rest are empty. The cell at row 6, column 4 is highlighted in blue. Below the grid is a control panel with three tabs: "標準", "基準となる長さの設定", and "その他の設定". The "標準" tab is selected. Under "計測の選択", there are radio buttons for "二点間の距離" (selected), "多点の面積", "なぞり面積", "多点の距離", and "なぞり距離". Below this, there is a note: "タブレットで、2点をクリックしてください。2点目の後で、計算を行います。". To the right of the radio buttons are several function buttons: "計測開始", "次行移動", "コピー", "クリア", "計測中止", "ファイル保存", and "終了". On the far right, there are keyboard shortcuts: "Enterキー : 次行移動", "DEL, BSキー : データ削除", and "F12キー : 多面積計算".

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1	.484	.389	.336	.528											
2	.576	.537	.304	.670											
3	.540	.529	.425	.566											
4	.663	.608	.625	.480											
5	.542	.706		.969											
6		.608													
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															

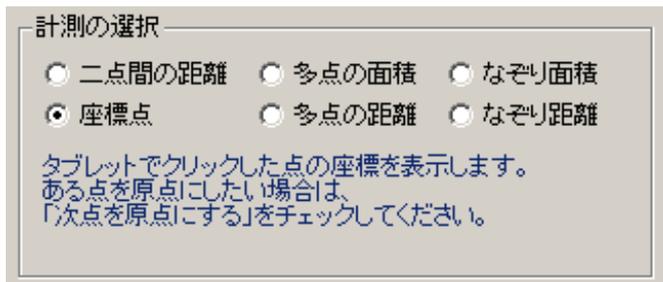
※ サイズを変更できます。

この画面の中で、下部にあるメニューのタブをクリックすると、次の3つのメニューに切り替わります。

- 1) 「標準」メニュー
- 2) 「基準となる長さの設定」メニュー
- 3) 「その他の設定」メニュー

以降、メニューごとに機能を説明します。

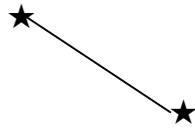
「標準」メニュー



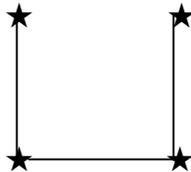
どのような計測を行うかを選択します。

※ ★マークはクリックしたところ、点線はドラッグされた線です。

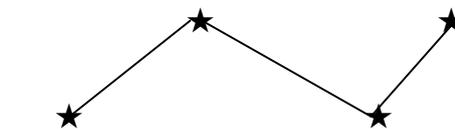
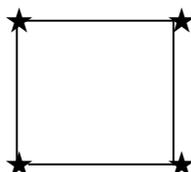
二点間の距離 タブレット上で2回クリックを行うと、2点間の距離を計測します。



多点の面積 計測に必要な点を1つずつクリックします。四角の面積をとりたい場合は、4点だけを指定してください。(最後に原点をクリックする必要はありません)
最後にペンのサイドスイッチを押すか、F12 キーを押すと計測結果が表示されます。



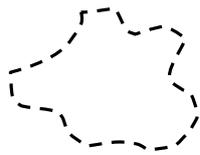
多点の距離 計測に必要な点を1つずつクリックします。四角の距離をとりたい場合は、5点を指定するようにしてください。(最後に原点を再びクリックします。)
最後にペンのサイドスイッチを押すか、F12 キーを押すと計測結果が表示されます。



(こういう形なら原点をクリックする必要なし)

なぞり面積

ペンをドラッグした範囲の面積を測定します。ペンを離すと測定されます。
ペンを紙をなぞることから、「なぞり」と言っています。



なぞり距離

ペンをドラッグした範囲の距離を測定します。ペンオフすると測定されます。



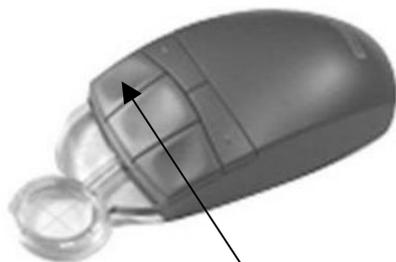
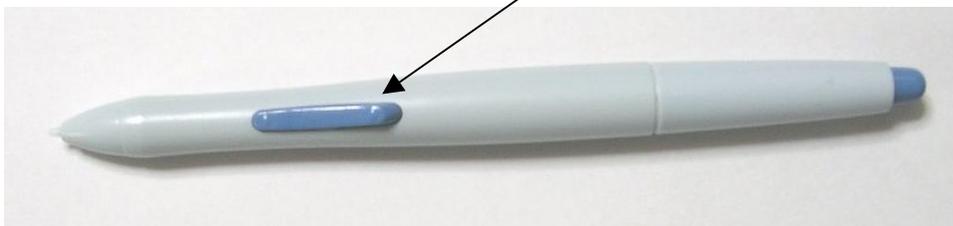
座標点

1点をクリックすることにより、XY座標が計測されます。

次点を原点にする をチェックしてクリックすると、そこが原点(0,0)になります。



※ ペンのサイドスイッチとは、ペンの横にあるボタンのことです。



※ レンズカーソルを利用する場合は、右クリックボタンで代用できます。

以降、ボタンの説明に入ります。 ※ これらはマウスで操作してください。



計測をスタートします。



計測を中止します。



このボタンを押すか、Enter キーを押すと、次の行に移動します。



数字の入っている範囲をクリップボードにコピーします。

コピーしたデータはエクセルに貼り付け(ペースト)できます。



CSV ファイル(カンマで区切られた数値)として、ファイルに保存されます。



すべてのデータをクリアします。



ソフトを終了します。画面右上の  ボタンでも同様です。

「基準となる長さ」メニュー

標準	基準となる長さの設定	その他の設定
計測するために必要な「基準となる長さ」と、タブレット上の長さを設定します。タブレットを変えたり、長さを変える場合は、やり直してください。		
基準となる長さ	<input type="text" value="1"/>	1cmなら「1」。10mmなら「10」と入れてください。
タブレット上の長さ	<input type="text" value="400"/>	タブレットの「分解能」により、「基準となる長さ」がタブレット上でいくつになるのかを、直接指定します。 たとえば、1cmで0.025mmの分解能なら400、0.0125mmの分解能なら800です。
タブレット上の長さの自動計測	分解能が分からない場合、「基準となる長さ」を設定し、このボタンを押して、タブレットで2点クリックしてください。	

基準となる長さ 基準となる長さの単位を設定します。

原寸大ならば1cmの「1」とか、10mmの「10」を入れることになり、
地図などで500mが1つの単位ならば、500と入れます。

タブレット上の長さ 「基準となる長さ」が、タブレットデータとして実際にいくつになるのか
設定します。

原寸大の場合は、タブレットの分解能から計算して出すことができます。
たとえば、タブレットの機種により実寸で測る場合、「1cm」は次のようになります。

- FAVO シリーズならば、0.0125mm ですから 800
- Bamboo (バンブー) シリーズならば、0.01mm ですから 1000
- インティオス3シリーズならば、0.005mm ですから 2000

となります。この場合は、しっかりと調査したうえで、2点間の距離を測り、正しいか確認してください。

分解能が不明の場合や、地図など原寸大で無い場合は、 ボタンを押して、計測する紙を置いて、基準となる長さを2点クリックしてください。自動的に「タブレット上の長さ」を計測します。

次ページで、実際に地図で測る場合の例をしめします。

地図で測る場合の具体例



ここに、基準となる長さが提示されています。

200mなので、基準となる長さにも 200 と入れます。

基準となる長さ

タブレット上の長さの自動計測

を押し、計測する紙を置いて、基準となる長さを2点クリックしてください。自動的に「タブレット上の長さ」を計測されます。



「その他の設定」メニュー

標準 | 基準となる長さの設定 | **その他の設定**

入力表の項目数
縦の項目数
横の項目数

入力する方向
 縦へ入力
 横へ入力

小数点

項目の横の長さ

音の設定
Wavファイルの指定

二点間距離

座標点の設定
 X座標の逆転
 Y座標の逆転

入力表の項目数

縦の項目数
横の項目数

入力表の縦横の項目数を変更します。変更するとデータはクリアされます。

入力する方向

縦へ入力
 横へ入力

データを入力し終わった後、次の項目に移動する方向です。

縦の場合

		1
1		.804
2		.453
3		.515
4		.533
5		.495
6		

横の場合

		1	2	3	4	5
1		.730	.546	.548	.318	
2						
3						

小数点

小数点以下、何位まで表示するか設定できます。

項目の横の長さ

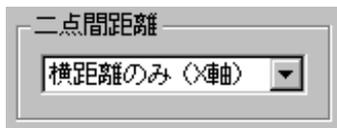
入力表の項目の横の長さを設定します。

900の場合

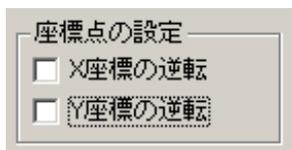
		1	2
1			

1200の場合

		1	2
1			



二点間の距離のときに、通常か、縦のみか、横のみかを選択できます。



座標点のとき、このチェックが入っていると、X または Y 方向に逆の値(プラスがマイナス)になります。

的確な計測のために

より正確に計測したい場合は、ワコム社のインティオスシリーズの最上位機種「PTZ-1231W」と、専用レンズカーソル「ZC-210」をお使いください。



動作環境

OS: Windows2000、XP、Vista (タブレットドライバのインストール必須)

サポート

サポートは、下記まで電話、またはメールでご連絡ください。

最新版ダウンロード HP : <http://www.plussoft.co.jp/pendev/tks/>

有限会社プラスソフト

〒333-0801 埼玉県川口市東川口 2-2-30-307

TEL 048-290-6140 / FAX 048-290-6141